



# はまゆう

第87号 新春号 令和4年1月14日発行

発行：社会福祉法人信愛会  
 土肥ホーム  
 住所：〒410-3301 静岡県伊豆市小土肥787-2  
 電話：0558-98-2900  
 発行者：福室悦子  
 戸田デイサービスセンター  
 住所：〒410-3402 静岡県沼津市戸田1575-1  
 電話：0558-94-5550



## 令和4年は寅年！



土肥包括主催

## ////// 認知症講演会 ////

みしま岡クリニック岡考院長（認知症学会専門医）をお招きし地域住民、介護医療職を対象に開催しました



土肥デイサービスご利用者の作品  
縦80cm 横180cmの巨大な貼り絵



認知症介護のポイントは、

「説得より納得、指摘・議論せず、怒らないこと」



福室茂様より正月飾りを頂きました！

## ～地域と連携し災害への対応力強化～

災害ボランティア用活動資機材倉庫  
土肥ホームの敷地内に設置！



社会福祉協議会が主体となり、赤い羽根共同募金の助成を受け、発電機やスコップ等の資機材及びその保管用の倉庫の引き渡しを受けました。

### 三者で覚書締結



左から 土肥ホーム福室施設長、小土肥連合区勝呂会長、伊豆市社協飯田会長

# 2021 秋～冬の出来事

## 特養編



### 土肥ホーム オリンピック開幕

この秋特養では、オリンピックを開催しました。種目は輪投げや玉入れ。皆さん「頑張れ！頑張れ！」と声援もあり大盛り上がり。楽しかったと沢山の笑顔がありました。



### 秋祭りの一コマ

10月に秋祭りを開催。職員特製の綿菓子は大好評!! その他、懐かしい昔の映像を観たり駄菓子など食べながらのんびりと過ごしました。

## 菜の花ホーム編



### 忘年会の一コマ

職員による手品を披露。コーラに鉛筆が刺さってる??アレ?!やっぱり刺さってる?皆さん目を丸くして楽しんでました。



### 日常の出来事

懐かしいお手玉「子供の頃は、歩きながらやったよ。」と右手と左手を巧みに動かし、お手玉が鮮やかにクルクルとまわり手品のようでした。

土肥・戸田ホームページで日常の様子や出来事、取り組みを公開中!ご覧ください

土肥ホーム

土肥ホームの日々 検索



戸田デイサービス

戸田デイサービスの日々 検索



## 土肥包括編



「土肥地区の高齢者と高齢者福祉について」出前授業の依頼があり、伊豆総合高等学校土肥分校へお邪魔しました! 少子高齢化が急速に進む地域の現状やこの先必要となる支え合いについて説明。



土肥小中一貫校4年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催。今年で7年目! 現在、土肥地区の認知症サポーターは、子供～大人まで474人がいます。

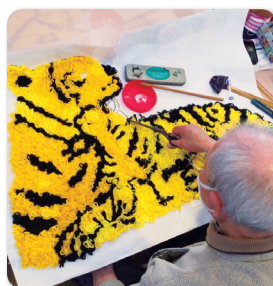
## 土肥デイ・戸田デイ編

### 土肥デイ：柚子湯



12月22日は冬至。土肥デイサービスセンターでは、小土肥温泉+柚子の特別湯をご用意し無病息災を願いました。心も身体もポカポカになって頂きました。

### 戸田デイ：毛糸で作品作り





# 2022 年男・年女

## 大正15年・昭和元年



色本 てふ子様



朝香 まり子様



鍵山 かよ子様



関 末子様



増田 とき江様



松本 みつ江様



城所 やす子様



市川 富治子様



潮木 久枝様



大木 みつ彥様



鈴木 一子様



石原かつ子様

## 昭和13年



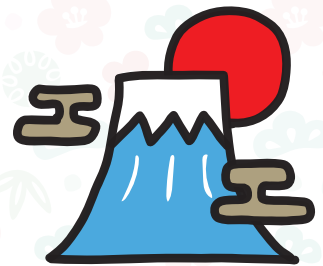
原口 五百子様



鈴木 直也様



山口 義延様



森 信枝様



関 とい子様



# 新年のご挨拶

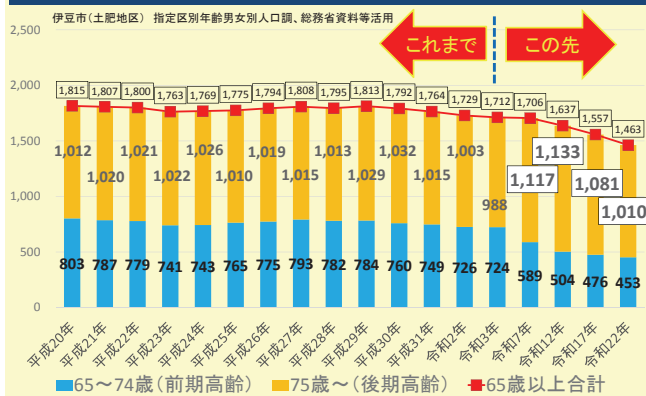


土肥ホーム・  
戸田デイサービスセンター施設長  
福室 悦子

皆さま、明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の脅威に怯える中、新たな生活様式を模索しながら今日を迎えてきました。「ニューノーマル」という言葉を耳にする機会が多く、直訳すると「新しい常態」社会的に大きな変化が起こり、新たな常識が定着していく様子を表した言葉です。驚くことに、この言葉は新型コロナウイルスの発生以前からあり、初回はネット社会の到来、2回目はリーマンショックの影響で経済の急落、持続可能な社会への変革です。そして3回目に新型コロナウイルス感染拡大により、ソーシャルディスタンスを保つなど生活様式の大きな変容を生み出しました。新たな生活様式に戸惑いながらも、リモートスタイルが浸透されました。一方で入居施設では面会制限、イベント中止など入居者の生活そのものや精神・身体的な影響を与え、家族と触れ合う機会が減り、認知症の進行や精神面の不調をもたらす結果に繋がったように感じます。いつの日か互いの笑顔が直接確認でき、スキンシップを存分にとれる面会が出来る日が訪れる事を願っています。改めて、2022年の干支は「壬寅 みずのえ」とら「冬の寒さが厳しいほど、春の芽吹きは生命力に満ち溢れ、華々しく生まれける年を意味します。まさしく厳しい冬は抑制されたコロナ生活を表し、春の訪れは、その苦しみを解放され、新たな生活様式を取り入れ、穏やかな日常が再び訪れることを願いたいものです。

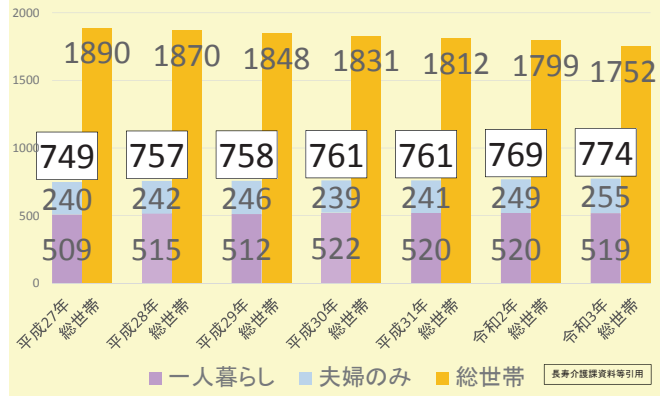
## ～土肥地区の高齢者を支える新たな仕組みづくり～ 土肥地区の人口動向 パート2

### 土肥地区の65歳以上の人口分類



この先20年、75歳以上は約1000人で推移する予測

### <土肥地区の65歳以上の一人暮らし、夫婦のみ世帯の推移>



総世帯の4割が「一人暮らし」か「夫婦世帯」

次号に続く

### コロナウイルス感染対策 更なる感染対策強化へ！



感染症看護専門看護師をお招きして施設内の対策についてアドバイスを受けました。

## お知らせ 急募！職員募集(正職員・パート)

- 介護職 ●事務職 ●看護師
- 介護支援専門員 ●調理員

私たちと一緒に、土肥地区、戸田地区のお年寄りの生活を支えていきましょう！

詳細は、ホームページ又は、お気軽にお問合せください。

担当:松本 0558-98-2900

### 編集後記

今年年男女の特集を組ませてもらい、たくさんの笑顔を頂きありがとうございました。そんな私も実は年女。そこで「虎」のつくことわざを色々調べてみました。その中でお気に入り「虎は千里往って千里還る」。活力に満ちた、行動力のあるさまという意味です。この一年そんな気持ちで過ごしていきたいと思いました。皆様にも元気で素敵な春が訪れますように。

勝呂 留奈